

山口県原水協学習会

核兵器は本当になくせるのか

—3・11 後の日本と激動の世界の中で—

12月17日(土) 13:30~

山口市名田島地域交流センター
2階会議室

※資料代200円

(地図裏面・山口南総合センター併設)



講師

川田忠明氏

日本原水協担当常任理事

原水協は核兵器禁止条約の交渉開始を求める国際署名「核兵器全面禁止のアピール」署名に取り組んでいます。国連総会第一委員会冒頭、デュアルテ上級代表は「ゲンスイキョウ」の名前をあげて私たちの署名運動を高く評価し、各国政府がこうした市民社会の要請にこたえて、軍縮によって平和を開くよう呼びかけました。いま世界では核兵器禁止条約が国際政治の大きな焦点になっています。核兵器を持つ国やその同盟国がいつまでも核兵器を「安全の保障」と主張し続ける限り、核兵器のない世界が実現しないばかりか、核拡散の危険を克服することもできません。私たちの運動の展望はどこにあるのか一緒に学びましょう。



国連本部ビルに展示された核兵器廃絶署名のタワーは3mが2本(102万9,031人分の署名)

原水爆禁止山口県協議会

〒754-0001 山口市小郡上郷 1533-7 TEL083-976-5950 Fax083-972-3291

E-mail gennsuikyoku-yamaguti@amail.plala.or.jp